

## 令和3年度・第6回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2022 令和4年3月17日(木曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数5名、出席委員数4名
  - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、得上成子、中村真弓、栗原さつき
  - (2) 欠席委員の氏名 安藤一宏
  - (3) 放送事業者側出席者名 放送事業者 越野 操

### 4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 審議事項 防災特番
- (2) 意見交換 番組編成について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

### 5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

#### (1) 審議事項

(放送担当より)

今回は、1月17日に放送した防災特番「学ぼう防災、守ろういのち」です。1/17 11時～12時に放送しました。阪神淡路大震災の際、現地入りした現越谷市職員の皆様をお迎えして、防災について、また越谷市の対策について深掘りする番組でした。どうぞよろしく願いいたします。

(番審委員より)

内容が良くても、ゲストとMCのボリュームの大小の差がありすぎて気になる。特番はMCのフォロースタッフを入れるのがいいのではないかと。

(番審委員より)

危機管理室、消防署、社会福祉協議会の3団体それぞれの話がとても興味深かく、勉強になった。ハザードマップが改正されて、各地域に危機管理室の職員が説明に来たことを思い出した。

(番審委員より)

特別番組だが、シリーズ化して続きを聴きたいと思った。

(番審委員より)

同じ質問で三者が回答する構成もいいが、せっかくならば、各視点から防災について、三者三様の紹介があるともっと面白いのではないかと感じた。

(放送担当より)

貴重なご意見ありがとうございました。

令和3年度	株式会社エフエムこしがや	CFM	第6回番審
-------	--------------	-----	-------

(2) 意見交換

(放送担当より)

番組について、審議委員の皆様から、それぞれご意見をよろしくお願いたします。

(番審委員より)

先日の深夜の大きな地震で、生放送中だったこともあるが、落ち着いた放送は非常によかった。通常放送内での地震は、自身の安全確認も必須で、スタッフで手分けして放送していてすばらしかった。

(番審委員より)

先日の地震発生の際、お風呂に入っていたがすぐにこしがやエフエムをつけ、地震における注意喚起放送をしていて、聴いてる側も落ち着いた。いつも聴いているパーソナリティの声で言われたことで、落ち着いた自分に驚いた。

(番審委員より)

特に深夜の地震はすべて放送するのは難しいと思うが、こういったケースはいい。日ごろからとっさの判断ができるよう他のパーソナリティも対応ができるように訓練をするべきだと思う。

(番審委員より)

市民パーソナリティの皆さんが日ごろから努力され、放送内容もどんどん良くなってきている。また個性があり、新しい方も加わり毎年フレッシュなメンバーが増えて飽きずに聴けている。

(放送担当より)

大変貴重なご意見ありがとうございました。今後とも感染対策をしつつ、スタジオ運営と放送運営をしていきます。ありがとうございました。

(3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 令和4年5月19日(木) 10:00～

次々回は 令和4年7月21日(木) 10:00～

上記の通りご予定ください。

6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法  放送事業者が行う放送(放送番組審議会が、必要とした場合に限る。)

当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き

放送事業者の電子公告(<https://koshigayafm.co.jp/>)で行なう。

公表の内容 上記1.3の人数及び4から6までの事項

公表年月日 令和4年3月31日

7. その他参考事項

特に無し

令和3年度	株式会社エフエムこしがや	CFM	第6回番審
-------	--------------	-----	-------